

非常電源の概要表

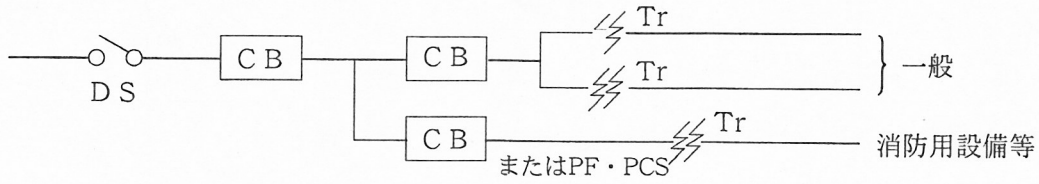
様式第 22 号

種 別	非常電源専用受電設備 ・ 自家発電設備 (非常動力) ・ 蓄電池設備						
使用区分	専用 ・ 共用 (他の消防用設備等 ()) ・ 一般負荷						
設置場所	位 置	屋内 ・ 屋外 (地上 ・ 屋上) ()					
	区 画	専用不燃区画 ・ キュービクル ・ 屋外					
	換 気	機械換気 ・ 自然換気 ・ その他 ()					
構 造	非常電源専用受電設備	認定型式番号		受電方式	ϕ W V Hz		
		受電用遮断器	種別 V A MVA	契約電力	A kW		
		変 圧 器	ϕ ϕ ϕ	kVA × kVA × kVA ×	専用 ・ 共用 ・ 一般用 専用 ・ 共用 ・ 一般用 専用 ・ 共用 ・ 一般用		
		低压で受電する配分電盤の種別		引 込 方 法	架空 ・ 地 中		
		保護協調に関する説明書	有 ・ 無	製 造 者 名			
		制 御 用 電 力 回 路 の 分 割 と 耐 熱 化			有 ・ 無		
	自 家 発 電 機 設 備	内 燃 機 関 連	認定型式番号		出 力	kW	
			運 転 可 能 時 間		時 間	製 造 者 名	
			出力 ・ 回転数	PS/	rpm	総 排 気 量	cc
			冷 却 方 式	空 冷 ・ 水 冷		平 均 有 効 圧 力	MPa
始 動 方 式			空 気 ・ 電 気		燃 料 種 別 ・ 消 費 量	ℓ/hr	
スタータ出力			V	kW	燃 料 タ ン ク 容 量	ℓ	
空気だめ容量			MPa ×	ℓ × 本	製 造 者 名		
電 機 設 備		発 容 量	kVA		電 圧 ・ 電 流	V A	
		力 率			周 波 数 ・ 回 転 数	Hz rpm	
		絶 縁 種 別	回転子 種 ・ 固定子 種	製 造 者 名			
		制 御 盤	主 回 路 電 圧	V		制 御 電 圧	DC V
			制 御 電 源	内蔵 ・ 別置		製 造 者 名	
		停電検出器取付位置			容 量 計 算 書	有 ・ 無	
		蓄電池設備	認定型式番号		蓄電池種別	形	
容 量			セル Ah	充 電 設 備 トリクル ・ 浮動 出力 V A			
出 力 電 圧	DC		V	製 造 者 名			
停電検出器取付位置			容 量 計 算 書	有 ・ 無			
配 線	非常電源回路	施 工 方 法		使 用 電 線	太 さ		
		金 属 管 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm		
		ダ ク ト 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm		
		ケ ー ブ ル 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm		
	バ ス ダ ク ト 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm			
	操 回 告 路	金 属 管 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm		
		ダ ク ト 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm		
ケ ー ブ ル 工 事 (埋 込 ・ 露 出)			mm				
工事者区分	電源及び配線	TEL ()					
	機器取付	TEL ()					
そ の 他							

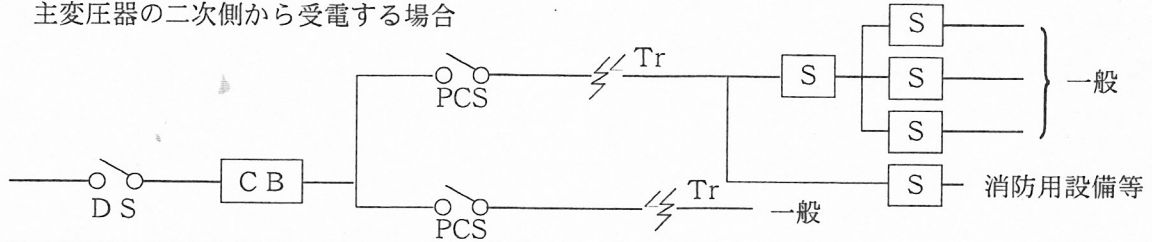
- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

非常電源系統標準図

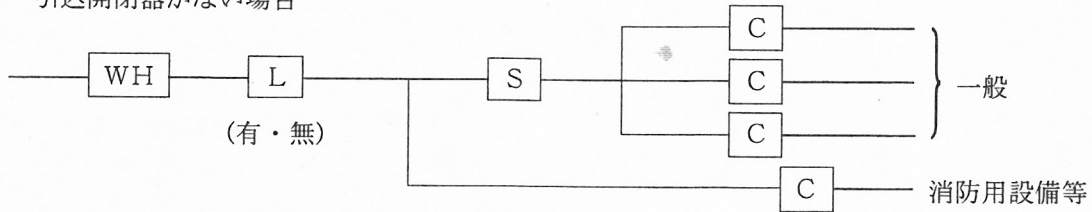
1 受電用開閉器の二次側から分岐する場合



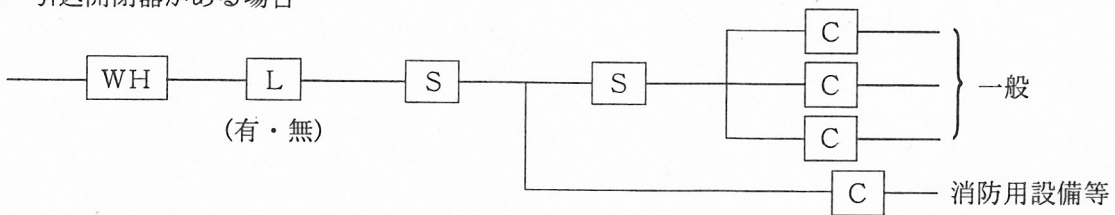
2 主変圧器の二次側から受電する場合



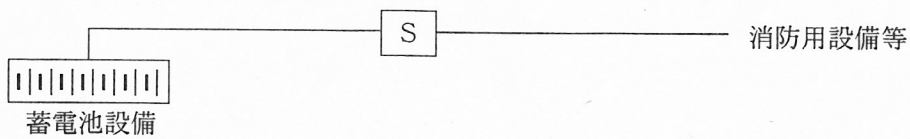
3 引込開閉器がない場合



4 引込開閉器がある場合



5 蓄電池設備による場合



上 記 以 外 の 場 合

- 備考 1 CB：自動遮断器、CD：断路器、PCS：プライマリーカットアウトスイッチ（自動遮断器付）、Tr：変圧器、S：開閉器（自動遮断器付）
 WH：積算電力計、L：リミッター、C：開閉器（自動遮断器付）
 PF：電力ヒューズを示す。
- 2 現場と一致する図記号を○でかこむこと。
- 3 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。